

## バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 11 月 1 日

作成者：(株) 廃棄物工学研究所

|          |   |
|----------|---|
|          | 【施設名称】<br>四万十町窪川 B&G 海洋センター   |
|          | 【事業主体】<br>四万十町  |
|          | 【所在地】<br>高知県高岡郡四万十町本堂 405-4<br>TEL：0880-24-1177                             |
|          | 【運転開始年】<br>平成 3 年   |
| 原材料      | 製材廃材等   |
| 生産物（種類）  | 熱利用   |
| 利用方法     | 熱：室内温水プール、給湯、暖房 灰：一部を農業肥料   |
| 導入目的・経緯  | 旧窪川町には製材所より出る廃材が多くあったから   |
| 設備仕様     | 蒸発量：1.8 t / 時間<br>伝熱面積 45.5 m <sup>2</sup><br>圧力 10.0 kg / c m <sup>2</sup> |
| 稼働状況     | 年間 330 日程度、 4 h / 日   |
| 経済性関連データ | B&G 財団より施設全体の無償譲渡   |
| 導入効果     | 燃料代が無料。   |
| 運営上の課題   | 木材の供給量が安定しない。   |
| 備考       | NEDO：バイオマスエネルギー導入ガイドブック   |